

兵庫県細胞検査士会メールジャーナル

2023年
5月
号

【目次】

1. お知らせ
2. 役員のコラム（小川）
3. せるツイート
4. 令和4年度兵庫県臨床細胞学会総会・兵庫県細胞検査士会総会に現地参加して（太田）
5. 編集後記（ジャーナル担当）



1. お知らせ

- 1) 細胞診断能力開発プロジェクトについて
- 2) 年会費振込先変更のお知らせと納入のお願いについて

1) 第2回 細胞診断能力開発プロジェクト(プロジェクトABCD)について: 兵庫県細胞検査士会 会長 鳥居良貴

いつも兵庫県細胞検査士会の活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。
兵庫県細胞検査士会メールジャーナルにもご案内しております「ABCDプロジェクト」。
このプロジェクトはセルフスタディとして、Self-Study Survey(自己学習のための細胞テスト)を目的に
教育的視野から自己学習を行う形式として実施しております。
もちろん外部精度管理ではなく、また強制でもなく自由参加な自己学習テストです。
「第2回ABCDプロジェクト」を届けさせていただきます。
既に兵庫県細胞検査士会ホームページ(<http://hyogoct.com>)のトップページにあります「症例検討」に
公開しております。
症例検討 → パスワード入力くださいとありますから、半角にて下記入力ください。

8AQ4hd63eF

第1回と同様に、実際に試行していただき、ご意見ご感想がございましたら本メーリングリストに
お寄せください。よろしくお願いいたします。

2) 年会費振込先変更のお知らせと納入のお願い

令和5年度分(令和5年 1～12月分) 兵庫県臨床細胞学会年会費をご請求申し上げます。
下記に記載の口座へのお振込み(電信振込)の程よろしくお願い致します。

【振込先】

金融機関:三井住友銀行

支店名:西宮支店

口座番号:普通 8902395

受取人名:ヒョウゴケンリンショウサイボウガッカイ(兵庫県臨床細胞学会)

☆振込者名は、「年度+会員番号+氏名」でお願いします。

※複数名で一緒に振り込まれた場合は、振込後に、「年度」と全員分の「会員番号」「氏名」「各振込金額」を兵庫県臨床細胞学会事務局へメールで連絡お願い致します。

【振込金額】

・細胞診専門医:2,000円

・細胞検査士:3,000円

内訳:日本臨床細胞学会近畿連合会分担金 1,000円 +兵庫県臨床細胞学会年会費 1,000円

+兵庫県細胞検査士会年会費 1,000円(細胞検査士のみ)

※近畿連合会分担金は、近畿地区の他府県支部との重複会員で、近畿連合会分担金を他府県から納入済の場合は不要となります。

その場合は、振込後に「会員番号」「氏名」「振り込まれている支部名」を兵庫県臨床細胞学会事務局へメールで連絡をお願い致します。



2. 役員のコラム

「独生独死 独去独来」

協同病理 小川 隆文

一遍上人や瀬戸内寂聴さんも仰るように「人間、生まれてくる時は独り」であったとしても、成長するに従って他人との関わりが質的にも量的にも指数関数的に拡大して行きます。それに伴って他人に遠慮したり、気を遣ったり、顔色を窺ったり、時に理解してもらいたくて必死に訴えたり、期待に応えようと随分と努力したりすることも多くなったりするものです。

愛だの友情だの、理解だの対立だの、考えたらエネルギーを消耗する甚だ煩わしいことではあるのですが、不思議なことにさほど苦に感じない時期というのが人生にはあるように思えます。

おそらく、払うべき代償と得るべきもの、あるいは求めるものとの間で精神的なバランスが上手く取れているのではなかろうかと思っています。

冒頭に挙げた言葉は「死ぬるも独り」と対になっていることは御承知の通りですが、人間もある程度の歳になると指数関数的成長から対数関数的成熟へと言うか、或いは分裂周期のM期からG₀期へと言うか、他人との関わり方や自分の立場というものを整理・清算しようとする時期があるのではないかと思います。生理活性物質の分泌量のせい、同時演算能力などの機能的低下が影響しているのかなど科学的なことは知りませんが、こんなことを頼まれたけど正直なところ煩わしいとか、独りになりたいなとか、自分には他にもっとやりたいことがあったのではないかなどという気になるのはそういう精神的なシグナルなのかもしれません。

と言うのも、正直なところ、このコラムの順が回ってきたと御担当の某氏から御連絡頂いた時についつい「面倒くさいなあ」と思ってしまった(すみません!)からなのですが、執筆依頼は今までも幾度もあったし、特にこのコラムと同様の連載記事をお隣の府の検査士会から依頼された時にはあまりそういう気にはならなかったことを考えると、やはり自分の中に変化が生じてきているように思えます。

とかなんとか・・・いやいや、ナンダカンダと出稿が遅れた言い訳をダラダラしているだけかもしれません。

さあ、原稿を書き上げたら校正は某氏にお願いして、さっさと帰って自治会の役員として災害時避難行動要支援者の個別避難計画の問題(災害対策基本法が改正されたの御存知?)に取り組むとしましょう。(幸いなことに「要支援者」ではなく「支援者」の扱いを受けているわけですが、いずれは私にも「要」の文字が冠せられるかも・・・あっ、もう既に原稿要催促者だったりして)おあとがよろしいようで。

「最後まで読んでいただき、ありがとうございました。」



3. せるツイート



～様々な角度から見てみよう～

「せるツイート」では、基本症例から難解症例、背景の物質や、油浸でみる細胞など様々な細胞像をゆる～いノリで出題または紹介いたします。

色んな角度から見た細胞像を気軽に共有しませんか？

もしかしたら、新たな発見があるかも！？

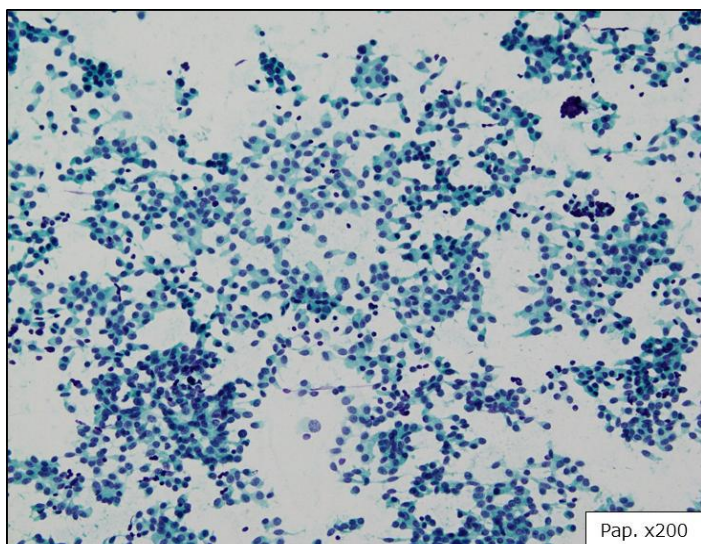
気になる細胞を「クイズ形式」や時には逆に教えてくださいと、「なぜかけ形式」で紹介したいと思います。

※奇数月は問題、偶数月は回答やご意見を掲載いたします。

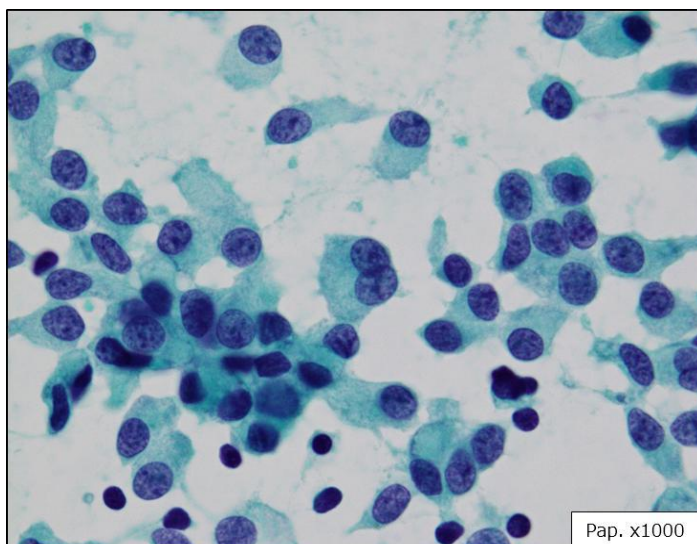
症例9はこちら↓

これって何だろう！？

＜ 症例9＞ 年齢および性別： 70歳代 女性
臨床所見 : PET検査にて甲状腺左葉に集積あり、
超音波検査で低エコー腫瘍を認める。
採取部位 : 甲状腺左葉腫瘍
採取方法 : 穿刺吸引



Pap. x200



Pap. x1000

4. 令和4年度兵庫県臨床細胞学会総会・兵庫県細胞検査士会総会に現地参加して

宝塚市立病院 太田 寛子

少し前になりますが、3月11日(土)に 令和4年度 第39回兵庫県臨床細胞学会総会・第22回兵庫県細胞検査士会総会が兵庫医科大学にて行われました。ここ数年はWEBのみでの開催でしたが、今回は現地開催+LIVE配信のハイブリッド開催でした。

私は、現地で受付スタッフとしてお手伝いさせていただきました。WEB参加が主流となるなか、どれだけの方に現地参加していただけるのだろうか、現地参加は関係者のみなのでは・・・と少し危惧しておりましたが、現地参加の方も少なからずおられました。ハイブリッド開催ということで、当日は150名以上の方が参加されました。

個人的には、WEB参加は自宅から受講できて大変便利な反面、ここ最近では直接人と会うことができない寂しさを感じつつありました。

2020年より地区委員をさせていただいていますが、会議や研修会もずっとWEBのみであったため、今回地区委員や役員の方々にも久々に直接お会いすることができました。

会場ではあちらこちらで、「久しぶり」という声が聞こえていました。久々に現地で知り合いに会うことができ喜んでいただけたのは、私だけではなかったように感じました。

当日の講義に関しても、WEBに比べて現地での受講の方が、個人的にはいつもより集中して学べたように思います。また、講義後の質疑も現地の方が活発だったように感じました。

今後は現地開催の研修会も増えていくと思いますが、WEB開催のメリットも活かしつつ、より多くの方が参加しやすい研修会になればいいなと思っています。

最後まで読んでいただきありがとうございました。

総会の様子





5. 編集後記

ジャーナル担当：岡田、片山、黒田、坂本、濱武、山口

今年のGWはみなさんどのように過ごされましたか？こどもの日ということで、今年小学1年生になった姪がいるんですが、最近いかにも「いまからいたずらしますよ」というのがばれればな感じで、にやりと楽しそうに笑いながら近づいてきます。

その表情や行動が昔の兄そっくりなんです！そんな姪を叱りつけている兄ですが、あまりにもそっくりなのでつい笑ってしまいます。遺伝ってすごいですね。



※兵庫県細胞検査士会では、

メーリングリストへの登録をお願いしています！

兵庫県細胞検査士会メーリングリストでは、メールジャーナルを初め、勉強会等、様々な情報を配信しています。

ご職場やお知り合いの方などで、登録が未だの方がいらっしゃれば、ぜひこの機会にお勧め下さい！皆様のご協力をお願いいたします。

メーリングリストへのご登録、変更および登録解除はこちらから↓

兵庫県細胞検査士会 メーリングリスト

<http://www.hyogoct.com/ml-info.html>

兵庫県細胞検査士会へのお問い合わせはこちらから↓

<http://www.hyogoct.com/office.html>

兵庫県細胞検査士会ホームページ↓

<http://www.hyogoct.com/index.html>

